

上 越 交 響 楽 団

第 2 4 回 定 期 演 奏 会

指 揮 服 部 隆 司

上 越 文 化 会 館 大 ホール
昭 和 6 0 年 8 月 2 2 日 (木)
午 後 7 時 開 演

主 催 上 越 市

<プログラム>

・歌劇「セミラーミデ」序曲

ロッシーニ

・バレエ組曲「マ・メール・ロワ」

ラヴェル

・交響曲第2番 二長調 Op. 43

シベリウス

<プロフィール>

上越交響楽団は、昭和47年3月第1回演奏会を催し、上越市のアマチュアオーケストラとして創設。年2回の定期演奏会を春と夏に開催し、今回で24回を数えました。

現在までに演奏された交響曲は、ベートーヴェンの1、3、5、6、7、8、9番をはじめ、モーツァルト25、29、36、39、40、41番、ハイドン31、89番、シューベルト5、8番、ドヴォルザーク7、8、9番、チャイコフスキー4、5、6番、ブラームス1、2番等です。また有名な管弦楽曲や邦人作品も演奏。団員を独奏者に協奏曲もとあげました。

現在メンバーは、当地在住、および出身の社会人、学生により構成されています。

指揮者の服部隆司さんは、東京芸術大学でチェロを勉強され、現在、母校の富田高校にて音楽の先生をされ、後進の指導とともに室内楽、独奏でも活躍されています。上越交響楽団には創設当初よりチェロ奏者として参加され、数年前より指揮をお願いしています。